

## 島田療育センターはちおうじを受診した患者さんおよびご家族の方へ

### 研究課題名：「ダウン症候群児の血清亜鉛値に関する検討」

#### 1. 研究の目的

亜鉛は、300種類以上の代謝酵素の活性化に必要な成分で、あらゆる器官や組織で多様な働きを行っています。亜鉛が欠乏すると、味覚の異常、皮膚炎、脱毛、貧血、免疫機能の低下、生殖機能低下、骨粗鬆症などが発症し、小児では身長・体重の増加不良（発育障害）がみられます。さらに、亜鉛欠乏症は精神・行動への影響もあり、成人では、抑うつ状態や情緒不安定と亜鉛欠乏症との間に関連があると言われています。

2017年3月より亜鉛欠乏症に対して酢酸亜鉛（商品名：ノベルジン）による内服治療が保険適応となり、小児の亜鉛欠乏症の治療として用いられるようになりました。

本研究では、学齢期のダウン症候群児の血清亜鉛値について検討することを目的とします。

#### 2. 研究の方法

- ① 研究対象：島田療育センターはちおうじ、島田療育センターに通院する6歳～14歳のダウン症候群の患者さんを対象とします。ただし、亜鉛製剤内服を行っていない児に限ります。
- ② 研究期間：当院倫理委員会承認後～2023年3月31日
- ③ 研究方法：療育外来受診時または他医療機関受診時に血清亜鉛値を測定し、対象年齢を一致させた健常群と比較検討いたします。

#### 3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢、性別、診断名、検査データなど

※患者様の氏名など、本人を特定できる一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

#### 4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5. 研究実施機関

島田療育センターはちおうじ  
島田療育センター

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはいたしませんので、2023年4月30日までに下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

島田療育センターはちおうじ 神経小児科 井之上寿美  
住所：〒193-0931 東京都八王子市台町4-33-13  
電話：042-634-8511（代表）

### 研究責任者：

島田療育センターはちおうじ 神経小児科 井之上寿美